

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和 6 年度 臨時常任理事会 議事録

令和 7 年 3 月 31 日 19 時 00 分、Web 会議ツール Zoom による Web 会議において、理事名出席の下、臨時常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、20 時 00 分に散会した。

出席：(理事) 大場、小森、山倉、寺門、寛、細田、荒井、後閑、浅野、松本 10 名
書記：松本

【Ⅰ 審議事項】

1. 第 17 回茨城県作業療法学会の準備状況について 教育学術局 寛局長 ⇒理事確認後、承認
＜審議概要＞

- ・学会は 2025 年 11 月 23 日に開催予定で、テーマは「心と体、生活機能の探求：自分らしく生きる全ての人へ」と決定された。
- ・学会の開催時、特別講演の講師として元 TOKIO の山口達也氏に依頼を考えているが、謝金が 300,000 円であることから、常任理事会での審議いただきたい。
- ・山口氏の最近の講演実績について、医師会や病院など様々な団体からの依頼があることを報告している。
- ・学会の参加者は現在の参加者数は約 200 名程度だが、目標は 300 名以上を目指しコロナ前の水準に戻していきたい。
- ・謝金規定に基づき、理事会で過半数の合意があれば謝金の調整可能。全理事に連絡を取り合意を得る。
- ・学会参加費について、現行の 2000 円のままでいくか、講師謝金の増加に伴い 500 円程度増やすか今後、学会全体の予算を見ながら検討していく。また、協賛金や参加者をできるだけ増やすことも検討していく。
- ・今後は、今回の特別講演の反応も踏まえ、学会費は検討していく必要がある。

＜審議結果＞

- ・山口達也氏を講師に呼ぶことに関しては常任理事会では承認。4/29 に理事会があるが、先方への依頼もあるため全理事にメールにて確認を取り承認を得て進めていく。
- ・学会費については今後も検討を続ける。

【Ⅱ 報告・連絡事項】

1. 外部理事について 事務局 小森局長

- ・外部理事の設置について司法書士の先生に確認したところ定款の変更は必要ないため、規定の変更を進める。
- ・理学療法士会は 4 月に入ってから外部理事の話し合いが行われるため、内容も踏まえて検討をしている。

2. 事務員の勤務体制について 事務局 小森局長

- ・事務員の水野さんの来年度の勤務体系について月・火は今まで通り、木・金は一時間延長で働いていただくことになった。
- ・また、県士会活動に伴うメールでの情報共有について事務員の水野さんが活動をまとめているため、情報を共有するよう話が合った。

- ・令和 7 年 4 月 29 日（火）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所または ZOOMにて開催予定

以上